

「会員におけるMSCB等の取扱いに関する規則」の一部改正について

平成 21 年 7 月 14 日

日本証券業協会

I. 改正の趣旨

平成 20 年 7 月に㈱アーバンコーポレイションが発行した転換社債型新株予約権付社債券（以下、「CB等」という。）を巡るBNPパリバ証券会社東京支店の契約等行為のあり方に関しては、CB等と関連したスワップ取引の存在が開示されていなかったことが、発行会社の資金調達に関する投資者の理解を誤らせたのではないかと、また、一連の取引等が本規則で規制対象としているMSCB等に類似したものではないか等の批判や指摘が各方面でなされたところである。

本協会では、平成 21 年 2 月に行動規範委員会の本件事案に係る審議結果を受け、一連の対応を講ずることとした（※）ところであり、自主規制会議に対しては、当該委員会から本規則等のあり方に関して検討等の要請が行われたところである。

それを受け、実務者をメンバーとした「MSCBの取扱いに関する分科会」において検討を行ったところ、将来の新たな商品スキームを予見することは困難であることから、MSCB等の定義に該当しない場合でも、一定の要件を満たしMSCB等と同等な効果が生じる場合には本規則を適用することとし、不適切な資金調達スキームを幅広く排除（牽制）するための規定を新設することとした。

（※）平成 21 年 2 月 行動規範委員会下部機関である「アーバンコーポレイション転換社債契約等を巡る事案に関する小委員会」報告書参照。

II. 改正の骨子

- ① 会員が上場有価証券の発行会社が発行する第 2 条第 1 号イからニに掲げる有価証券の買受け又は買受けの斡旋をするに当たり、当該発行会社が発行する有価証券に係る金商法第 2 条第 20 項に規定するデリバティブ取引その他の取引が当該CB等と密接不可分の関係であって、かつ、当該CB等及び当該デリバティブ取引その他の取引が一体として第 2 条第 1 号柱書と同等の効果を有する場合には、当該CB等及び当該デリバティブ取引その他の取引を一体としてMSCB等とみなしてこの規則の規定を適用する規定を新設する。（第 13 条第 1 項）
- ② 規則第 13 条第 1 項の適用を行った場合には、第 5 条各号に掲げる事項に加え、当該CB等及び第 13 条第 1 項の適用を受けることとなる当該発行会社が発行する有価証券に係る金商法第 2 条第 20 項に規定するデリバティブ取引その他の取引の内容を追加する規定を新設する。（第 13 条第 2 項）
- ③ その他所要の整備を図る。

Ⅲ. 施行の時期

この改正は、平成 21 年 7 月 14 日から施行し、同日以後、発行に係る取締役会決議又は株主総会の特別決議が行われたＣＢ等から適用する。

○ 本件に関するお問い合わせ先

日本証券業協会 自主規制 1 部 担当：佐々木、齋藤（TEL 03-3667-8647）

「会員におけるMSCB等の取扱いに関する規則」の一部改正について

平成 21 年 7 月 14 日
(下線部分変更)

新	旧
(MSCB等以外への適用) <u>第 13 条 会員が上場有価証券の発行会社が発行する第 2 条第 1 号イからニに掲げる有価証券(以下「CB等」という。)の買受け又は買受けの斡旋をするに当たり、当該発行会社が発行する有価証券に係る金商法第 2 条第 20 項に規定するデリバティブ取引その他の取引が当該CB等と密接不可分の関係であって、かつ、当該CB等及び当該デリバティブ取引その他の取引が一体として第 2 条第 1 号柱書と同等の効果を有する場合には、当該CB等及び当該デリバティブ取引その他の取引を一体としてMSCB等とみなしてこの規則の規定を適用する。</u> <u>2 会員は、前項の規定によりこの規則の適用を行った場合には、第 5 条各号に掲げる事項に加え、当該CB等及び当該デリバティブ取引その他の取引の内容について、開示の要請を行うこととする。</u> (この規則の適用除外) <u>第 14 条</u> (現行どおり) 付 則 この改正は、平成 21 年 7 月 14 日から施行し、同日以後、発行に係る取締役会決議又は株主総会の特別決議が行われたCB等から適用する。	(新 設) (この規則の適用除外) <u>第 13 条</u> (省 略)

国際関係諮問委員会の設置について

平成 21 年 7 月 14 日

日本証券業協会

1. 趣旨

本協会では、我が国証券界の意見をより機動的かつ的確に IOSCO 等国際機関の会議・市中協議や、ICSA (International Council of Securities Associations)、ASF (Asia Securities Forum) 等国際会議に反映させるとともに、本協会の国際活動・海外広報・情報収集活動などへの助言を得るため、「国際関係諮問委員会」を設置する。

2. テーマ

- (1) IOSCO、FSB 等に対する証券規制に関する提言
- (2) IOSCO 等の市中協議レポートに対するコメント
- (3) ICSA、ASF 等における意見・情報交換のためのインプット
- (4) 本協会が行う国際活動、海外広報活動等（日本証券サミット等）に関する助言

3. 構成

委員は、協会員及び関係機関等の役職員及び有識者のうちから、証券戦略会議議長及び自主規制会議議長が委嘱する。

4. 運営

- (1) 本委員会は、委員長を置き、委員長が適宜召集する（年 2～3 回）。
- (2) 本委員会の下に、ワーキング・グループを設け、個別案件の協議はワーキング・グループで行う。ワーキング・グループの協議は、必ずしも会合によるものとし、e メール等を活用して行う。
- (3) 協議の対象とする英文資料等は、原則として和訳しない。
- (4) 外国人のスピーカー等を招聘する場合等は、英語による協議を行う。

5. 事務局

本委員会の事務局は、日本証券業協会 政策本部国際部が担当する。

以 上

平成21年7月14日

日本証券業協会

第3回日本証券サミット（於：シンガポール）の開催について

次回日本証券サミットは、過去2回の標記イベント（ロンドン、香港）の評価を踏まえ、次の要領により、シンガポールにおいて開催する。詳細は、国際関係諮問委員会での協議等を踏まえ決定する。

1. 主な目的

シンガポールを中心に活動する機関投資家、金融関係者を主たる対象として、主として投資対象としての日本の資本市場をプロモートする。

2. 開催時期

準備に要する期間を勘案し、2010年3月第2週を念頭に検討する。

3. 現地協力機関／会議業者

現地日系証券会社に協力を仰ぎつつ、準備を進めることとする。なお、業界団体の一つである、Securities Association of Singapore (SAS)からは、本イベントについて協力が得られる見通し。

4. 開催場所

参加者数の見通し等を踏まえ決定することとする。

5. プログラム

日本の経済・市場動向、有望業種の紹介、取引所の業務戦略、不動産／REIT市場、投資法制等に関するセッションを含む1日のプログラムとする。

6. ゲスト・スピーカー

現地での意見等を勘案し人選する。

7. 参加者

シンガポール及び周辺国（地域）（注）の機関投資家、ファンド・マネージャー、大手証券業者・金融機関、会計・法律専門家等の参加を得て、効率的かつ活発な議論を行うことを目指す。

（注）インド、マレーシア、インドネシア、ベトナム、オーストラリア、ニュージーランド等を想定。

以 上

平成 21 年 7 月 14 日
日 本 証 券 業 協 会

韓国資本市場説明会の協賛について

1. 韓国金融投資協会 (Korea Financial Investment Association : KOFIA) (注 1) は、韓国金融委員会 (注 2) との共催により、東京で韓国の資本市場をプロモートするため、以下のイベントの開催を予定している。

名 称：韓国資本市場説明会
日 時：2009 年 9 月 8 日 (火) 9 : 0 0 ~ 1 7 : 1 5
開催場所：マンダリン・オリエンタル東京
主 催：韓国金融委員会・韓国金融投資協会
プログラム：別紙参照
参 加 費：無料

2. 本イベントにつき、本協会は、次の協力を行う予定。
 - 1) 協賛名義の使用
 - 2) 開会時の安東会長によるスピーチ
 - 3) 本協会ネットワーク (協会 WAN) を通じた会員・特別会員会社への招待状配布

(注 1) 韓国証券業協会 (KSDA)、韓国資産運用協会、韓国先物協会の 3 機関が合併して、本年 2 月 4 日に発足。会長は、KSDA 会長であったファン・ゴンホ氏。

本協会は、2006 年 5 月に KSDA との間で MOU (業務協力協定) を締結。その後先方から数回調査団が本協会等を訪問したほか、2008 年 6 月には ICSA (国際証券業協会会議) ソウル総会と同時に開催された KSDA 国際セミナーで、安東会長が講演を行っている。また、本年 2 月の KOFIA 設立式典には、安東会長が召請され出席している。

(注 2) 韓国の金融監督当局。日本の金融庁に相当。

以 上

ご招待状

地理的に近く、文化的にも類似点が多い韓国と日本の間では、政治、経済、社会、文化などあらゆる分野において幅広く活発な相互交流が行われています。

その中でも経済交流は、貿易や直接投資など実体経済の各分野にわたり、年々増加しています。しかし、日韓両国間の経済交流の拡大に比べて資本市場の交流と協力は未だ十分には行われていない現状です。これは、両国の機関投資家間での相手国の資本市場に関する情報不足や最近の流れに対する理解不足によるところが大きいと思われます。

韓国では前例のないグローバルな金融危機の克服に向けて努力している中、経済と資本市場は先進国に比べ比較的堅調に推移しています。また韓国の株式市場は、2008年ダウ・ジョーンズの先進国指数入りを果たし、FTSEは今年9月に韓国株式市場を正式に先進国指数に組入れる計画です。現在、韓国と日本政府は日韓FTAの締結を検討しています。

こうした重要な時期に、韓国の金融委員会と韓国金融投資協会は両国の資本市場の専門家の方々をお招きし、「韓国資本市場説明会」を開催することとなりました。

今回の投資説明会は、日本の機関投資家の方々が韓国に関する投資機会とリスク要因など韓国の資本市場について新たに認識される契機になると存じます。

ご多忙のこととは存じますが、何とぞご来臨賜りますようお願い申し上げます。

2009年7月

金融委員会委員長 陳棟洙(ジン・ドンソ)
韓国金融投資協会会長 黄健豪(ファン・ゴンホ)

主要日程

2009年9月8日(火曜日)

時間帯	内 容	備 考
09:00-09:05	韓国金融投資協会会長 挨拶	黄健豪会長
09:05-09:10	日本証券業協会会長 挨拶	安東俊夫会長
09:10-09:25	基調報告：韓国の資本市場政策	金融委員会
09:25-10:45	セッションⅠ：韓国の投資環境	
09:25-09:50	韓国経済および資本市場の現状と展望	
09:50-10:10	外国人から見た韓国資本市場	
10:10-10:30	韓国市場への投資手続きおよび関係法律	
10:30-10:45	質疑応答	
10:45-11:00	コーヒープレイク	
11:00-12:30	セッションⅡ：韓国主要産業の動向分析(1)	
11:00-11:25	債券市場	
11:25-11:50	金融産業	
11:50-12:15	ITおよび通信産業	
12:15-12:30	質疑応答	
12:30-14:00	昼食会	
14:00-15:30	セッションⅢ：韓国主要産業の動向分析(2)	
14:00-14:25	造船産業	
14:25-14:50	自動車産業	
14:50-15:15	鉄鋼産業	
15:15-15:30	質疑応答	
15:30-15:45	コーヒープレイク	
15:45-17:15	セッションⅣ：韓国主要産業の動向分析(3)	
15:45-16:10	石油化学産業	
16:10-16:35	建設産業	
16:35-17:00	流通および内需産業	
17:00-17:15	質疑応答	

証券会社最高情報責任者（CIO）会議等の活動状況について

平成21年7月14日

日本証券業協会

証券会社最高情報責任者（CIO）会議の活動状況

第1回開催（平成20年12月12日）

○講演

- ・株式等の電子化の取組みから得られた知見

説明者：株式会社 証券保管振替機構 竹内代表取締役社長

- ・内閣官房情報セキュリティセンターの活動及び重要インフラ連絡協議会（CEPTOAR-Council）について

説明者：内閣官房情報セキュリティセンター 副センター長 前野内閣審議官
上原内閣参事官

○議題等

- ・重要インフラ連絡協議会（セプターカウンシル）への参画と委員等を選出

第2回開催（平成21年3月13日）

○講演

- ・金融情報システムセンターとその活動について ～証券業界での一層の活用を～

説明者：財団法人 金融情報システムセンター 米澤理事長

○議題等

- ・全証券会社に係るシステム障害発生状況分析報告
- ・CIO会議の下に「証券会社情報セキュリティワーキング」を設置
- ・セプターカウンシルの創設について
- ・重要インフラ事業者等が参加して実施された2008年度分野横断的演習の報告

第3回開催（平成21年6月24日）

○講演

- ・暗号アルゴリズムの危殆化 —2010年問題とその対応—

説明者：日本銀行金融研究所 情報技術研究センター
米谷情報技術研究センター長 参事役
宇根企画役 工学博士

○議題等

- ・証券会社情報セキュリティワーキングの検討状況の報告
- ・セプターカウンシルにおける活動状況について
- ・「金融・資本市場に関する政策懇談会」報告書におけるIT関連部分の報告

第4回開催予定（平成21年9月11日）

○講演

- ・（仮題）情報セキュリティ管理態勢の評価及び監査の勘所 —内部統制の評価及び監査の視点から—

説明者：日本大学商学部大学院商学研究科 企業会計審議会内部統制部会 臨時委員
堀江教授

○議題等

- ・ISO/TC68（平成20年度）活動報告
- ・証券会社情報セキュリティワーキングの検討状況の報告
- ・セプターカウンシルにおける活動状況について

証券会社情報セキュリティワーキングの活動状況

- ・CIO会議における議論を踏まえ、具体的な改善に向けた取り組みが必要であることが確認された「IT障害の未然防止、再発防止、発生時の拡大防止」について検討を開始した。
- ・WGメンバー各社に関する障害を対象として障害要因を分析し、分析結果から伺える問題点と主たる要因を確認した。
- ・WGメンバー各社の障害事象の主たる要因に関する対策について「未然防止、再発防止、発生時の拡大防止」の各観点から現状の取り組みを調査し、証券各社として参考となし得る知見を確認する。

セプターカウンシルへの参画及び活動状況

- ・平成21年2月26日にセプターカウンシル設立総会が開催され、証券セプターを含む、14セプター（うち3セプターはオブザーバー）が参画し、重要インフラの情報セキュリティ対策の向上を図る。
- ・同セプターカウンシル総会副議長には、証券セプターの代表である日

証券会社最高情報責任者（ＣＩＯ）会議名簿

平成 21 年 6 月
日本証券業協会

議長	小田 一穂	（大和証券グループ本社）	取締役 兼 常務執行役
副議長	田中 浩	（野村証券）	代表執行役 常務
〃	大久保 良夫	（日本証券業協会）	専務理事
委員	阿部 吉伸	（カブドットコム証券）	執行役
〃	アラン リダケール	（ソシエテジェネラル証券）	インフォメーションテクノロジー部 チーフインフォメーションオフィサー
〃	井上 渚	（ゴールドマン・サックス・ジャパン・ホールディングス）	テクノロジー部 ヴァイスプレジデント
〃	岩村 達夫	（UBS証券）	インフォメーションテクノロジー部 IT株式 エグゼクティブディレクター
〃	岩吉 直樹	（SBI証券）	取締役執行役員 システム部長
〃	小橋 三男	（水戸証券）	常務執行役員
〃	佐藤 邦彦	（松井証券）	取締役
〃	立原 康司	（日興コーディアル証券）	取締役
〃	道幸 孝行	（岩井証券）	取締役
〃	袴田 一成	（みずほ証券）	常務執行役員
〃	原田 由紀雄	（三菱UFJ証券）	常務取締役
〃	目黒 博	（岡三証券）	取締役
〃	吉田 栄一	（今村証券）	常務取締役管理本部長
〃	林 下 茂	（岡地証券）	取締役 副社長

（以上 17 名、五十音順、敬称略）

「新興市場に関する懇談会」の設置について

平成 21 年 7 月 14 日

1. 設置の趣旨

平成 21 年 5 月 19 日付で公表された日本証券業協会の「新興市場のあり方を考える委員会」報告書の提言に基づき、各証券取引所の新興市場全般にわたる事項について幅広く意見交換を行うことにより、課題の認識・共有及び市場運営への適切な反映などを通じて、わが国新興市場の活性化を図るため、標記懇談会（以下「本懇談会」という。）を設置する。

2. テーマ

本懇談会では、上記報告書の提言のうち、関係者間での連携が重要であると考えられる以下のようなテーマに関して、幅広く意見交換を行う。

- (1) 新興市場に関する広報活動、金融リテラシーの推進について
- (2) 機関投資家による市場参加の促進について
- (3) ブックビルディング方式についての望ましいあり方について
- (4) 新興市場に関するデータ及び情報インフラの整備について
- (5) その他

3. 構成

- (1) 東京証券取引所、大阪証券取引所、名古屋証券取引所、札幌証券取引所、福岡証券取引所及び日本証券業協会の役員クラスとする。
- (2) 必要に応じて、他の関係者の参加を認める。

4. スケジュール

半年に一度程度、各証券取引所の所在地において持回りで開催する。

5. 事務局

本懇談会の事務局は、日本証券業協会 政策本部 企画部が担当する。

以 上

新興市場に関する懇談会

平成 21 年 7 月 14 日
日 本 証 券 業 協 会

定 登 (証券会員制法人札幌証券取引所 専 務 理 事)

岩 熊 博 之 (株式会社東京証券取引所グループ 取締役兼代表執行役専務)

竹 田 正 樹 (株式会社名古屋証券取引所 取 締 役 副 社 長)

山 澤 光 太 郎 (株式会社大阪証券取引所 取 締 役)

福 田 秀 俊 (証券会員制法人福岡証券取引所 専 務 理 事)

大 久 保 良 夫 (日 本 証 券 業 協 会 専 務 理 事)

以 上 6 名
(敬称略)

平成21年「投資の日」記念イベント等について（案）

平成21年7月
証券知識普及プロジェクト

証券知識普及プロジェクトでは、中立かつ公正な立場から証券知識の普及・啓発を図ることを目的として、毎年、10月4日の「投資の日」を中心に全国各地で講演会、セミナー等のイベントを実施している。本年については、以下の取組みを行う予定である。

1. 「投資の日」記念イベントの開催

証券知識の普及・啓発を目的として、証券知識普及プロジェクト主催の講演会・セミナー等イベントを開催する。今年度も、より多くの地域で開催し、休日や平日夜間の開催を増やすとともに、日頃証券投資に馴染みのない方々も気軽に参加できるプログラムを多数用意するなど、国民の幅広い層に参加いただけるイベントとする。（全国9地区27都市36会場で開催予定。昨年度の実績は全国9地区23都市27会場で開催し参加人数7,879名。）

（別紙）

2. 「投資教育に関する国際セミナー」の開催

国内及びアジア地域における金融・投資教育を一層振興するため、欧米など金融・投資教育の先進地域から専門家を招聘し、国内及びアジア地域の関係者を対象にした「投資教育に関する国際セミナー」をIFIE（国際投資家教育フォーラム）と共同で開催する。

（東京会場：平成21年10月22日（木）／東京証券会館、大阪会場：平成21年10月23日（金）／大阪国際会議場）

3. ～「投資の日」キャンペーン～投資について考えてみませんか？**「知って納得！暮らしに投資」クイズ&アンケート（仮）の実施**

クイズやアンケート等を通じ、一人でも多くの一般消費者に証券投資の意義や証券知識の習得の重要性について考えてもらうための取り組みを、新聞等の媒体を用いて展開する。

4. その他の活動

- （1）証券投資に関する特集記事広告の掲載。（日本経済新聞朝刊 全国版：10／4掲載）
- （2）協会員に対して、証券投資の普及・啓発に関するポスターの店頭掲示及び本支店での「投資の日」に因んだセミナー等の開催に関する協力依頼を行う。（ポスターは証券知識普及プロジェクトが作成し、掲示希望協会員へ配布する。ポスターは通年掲示用。）
- （3）東京証券会館の壁面に「投資の日」をPRする懸垂幕の設置（設置期間9／1～10／31）
- （4）証券投資について「親しみ」や「身近なもの」という印象を持ってもらうことを目的に、「投資の日」マスコットキャラクター（とうしくん）のPR、着ぐるみの活用。

（証券知識普及プロジェクト主催のイベント会場等に記者会見ボードを設置し、“とうしくん着ぐるみ”が握手会・撮影会を行い、“親しみやすい証券投資”をPRする。）

以 上

平成21年「投資の日」記念イベント 講演テーマ・講師一覧

21.7.14

担当地区協会	日 程	会 場	内 容
東 京	10/4(日)	東京国際フォーラム ホールC (収容人員 1,500名) 千代田区丸の内3-5-1	【昼の部】 <13:00~13:15> 挨拶／日本証券業協会 会長 安東 俊夫 挨拶／金融庁(予定)
			<13:15~14:15> 講演／「世界の潮流から日本経済を読む」(仮) 野口 悠紀雄 氏 (早稲田大学大学院 ファイナンス研究科教授)
			<14:30~15:30> 対談／「バランスのとれた資産形成の実現と金融リテラシーを考える」(仮) 伊藤 元重 氏(東京大学大学院 経済学研究科長・経済学部長) 逢坂 ユリ 氏(資産運用コンサルタント)
			【夜の部】 <17:30~18:30> トークショー／「いまの時代に必要な資産形成学・入門編 ～ライフ&マネープランを考えよう～」(仮) 森永 卓郎 氏(獨協大学教授、経済アナリスト) 細川 茂樹 氏(俳優) 優木 まおみ 氏(タレント)
	10/6(火)	ラゾーナ川崎プラザソル (収容人員 200名) 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5階	<13:20~14:50> 講演／「未経験者のためのはじめて学ぶ証券投資」 講師未定(NPOエイプロシス 証券カウンセラー) <15:00~16:00> 講演／「未経験者でもわかる証券市場の動き ～専門家のはなしを聞く～」 植木 靖男 氏(株式評論家)
	10/13(火)	アイビーホール青学会館 (収容人員 160名) 渋谷区渋谷4-4-25	【女性向けセミナー】 <13:30~15:30> 講演／「今日から始まる証券投資ライフ ～ミセスのための証券投資入門～」(仮) 藤沢 久美 氏(シンクタンク・ソフィアバンク 副代表)
	10/14(水)	川口総合文化センター リリア音楽ホール (収容人員 400名) 川口市川口3-1-1 リリア4階	<13:20~14:50> 講演／「未経験者のためのはじめて学ぶ証券投資」 講師未定(NPOエイプロシス 証券カウンセラー) <15:00~16:00> 講演／「未経験者でもわかる証券市場の動き ～専門家のはなしを聞く～」 杉村 富生 氏(経済評論家)
	10/22(木)	東京証券会館ホール (収容人員 200名) 中央区日本橋茅場町1-5-8	<10:00~10:15> 挨拶／日本証券業協会 会長 安東 俊夫 <10:15~10:30> 挨拶／金融庁 <10:30~11:00> 基調講演／「(未定)」 スティーブン・A・ヨアヒム 氏(IFIIE会長) <11:00~12:30> セッション1／ 「米国・英国・日本・アジアにおける金融・投資教育の推進体制 ～米英の先進事例を中心に、主に金融・投資教育の進め方の フレームワークについて」

担当地区協会	日 程	会 場	内 容
東 京			<14:20～15:50> セッション2 / 「シニア層に対する証券知識の普及啓発活動」
			<16:05～17:35> セッション3 / 「中学・高校における金融教育」
	10/23(金)	大阪国際会議場 グランキューブ大阪 12階特別会議室 (収容人員 150名) 大阪市北区中之島5-3-51	<13:00～13:10> 挨拶 / 沖津 嘉昭 (日本証券業協会 大阪地区協会地区会長) <13:10～14:40> セッション1 / 「米国・英国・日本・アジアにおける金融・投資教育の推進体制 ～米英の先進事例を中心に、主に金融・投資教育の進め方の フレームワークについて」
			<14:40～16:00> セッション2 / 「シニア層に対する証券知識の普及啓発活動」
			<16:15～17:35> セッション3 / 「中学・高校における金融教育」
	10/25(日)	ホテルイタリア軒 (収容人員 400名) 新潟市中央区西堀7番町1574	<13:10～14:10> 講演 / 「はじめて学ぶ証券投資」(仮) 森永 卓郎 氏 (獨協大学教授・経済アナリスト)
			<14:20～15:20> 講演 / 「新しい証券税制のポイントと魅力」(仮) 森 満彦 氏 (税理士・CFP認定者・1級FP技能士)
	10/27(火)	船橋市文化創造館 きららホール (収容人員 200名) 船橋市本町1-3-1 フェイスビル6階	<13:20～14:50> 講演 / 「未経験者のためのはじめて学ぶ証券投資」 講師未定 (NPOエイプロシス 証券カウンセラー)
			<15:00～16:00> 講演 / 「未経験者でもわかる証券市場の動き ～専門家のはなしを聞く～」 杉村 富生 氏 (株式評論家)
	10/30(金) ～11/3(火)	第21回全国生涯学習フェスティバル まなびピア埼玉2009 主会場 / さいたまスーパーアリーナ さいたま市中央区新都心8番地	<10:00～17:00> (最終日は15:00終了) ～親子で学ぼう! めざせ証券博士!～ 証券知識の普及・啓発に関するイベントブース出展 (親子で楽しく学べる金融・証券の知識クイズ等の実施)
大 阪	10/1(木)	大阪市中央公会堂 大集会室 (収容人員 1,100名) 大阪市北区中之島1-1-27	<13:15～14:15> 講演 / 「私の金銭哲学」 桂 三枝 氏 (落語家)
			<14:30～15:30> 講演 / 「今後の日本経済と株式市場について」(仮) 武者 陵司 氏 (株式会社武者リサーチ 代表・ ドイツ銀行グループ アドバイザー)
	10/5(月)	ウィングス京都 イベントホール (収容人員 280名) 京都市中京区東洞院通六角下る御射山町	<19:00～20:30> 講演 / 「会計士が教える貯蓄と投資のセンスアップ術」(仮) 山田 真哉 氏 (公認会計士)
	10/6(火)	神戸国際会館 大会議室 (収容人員 250名) 神戸市中央区御幸通8-1-6	<19:00～20:30> 講演 / 「会計士が教える貯蓄と投資のセンスアップ術」(仮) 山田 真哉 氏 (公認会計士)
	10/13(火)	JA ビル本館 大ホールA室 (収容人員 225名) 和歌山市美園町5-1-1	<14:00～15:30> 講演 / 「投資の常識・非常識」(仮) 山崎 元 氏 (経済評論家・楽天証券経済研究所 客員研究員)
	10/14(水)	アステホール (収容人員 200名) 川西市栄町25-1	<14:00～15:30> 講演 / 「投資の常識・非常識」(仮) 山崎 元 氏 (経済評論家・楽天証券経済研究所 客員研究員)
	10/16(金)	大阪商工会議所 国際会議ホール (収容人員 720名) 大阪市中央区本町橋2-8	<19:00～20:30> 講演 / 「モリタク流“投資知識”の磨き方」(仮) 森永 卓郎 氏 (獨協大学教授・経済アナリスト)

担当地区協会	日 程	会 場	内 容
名古屋	10/14(水)	ウイंकあいち (愛知県産業労働センター) 大ホール (収容人員 800 名) 名古屋市中村区名駅 4-4-38	【昼の部】 <13:30~15:00> 講演/「日本、再生への提言」 中谷 巖 氏 (三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 理事長)
			<15:10~16:40> 講演/「これからの日本株市場の注目点」(仮) 武者 陵司 氏 (株式会社武者リサーチ 代表・ ドイツ銀行グループ アドバイザー)
			【夜の部】 <19:00~20:30> 講演/「暮らしを豊かにするマネーセンス向上術」 森永 卓郎 氏 (獨協大学教授・経済アナリスト)
	10/17(土)	伊勢商工会議所 大ホール (収容人員 160 名) 伊勢市岩渕 1-7-17	<13:00~14:00> 講演/「記者が読み解く今後の経済情勢」 前田 昌孝 氏 (日本経済新聞ヴェリタス編集部 編集委員)
			<14:15~16:15> 講演/「シンプルに考え大きく殖やす資産運用」 澤上 篤人 氏 (さわかみ投信株式会社 代表取締役)
	10/18(日)	大垣市情報工房 スイックホール (収容人員 180 名) 大垣市小野 4-35-10	<13:00~14:00> 講演/「記者が読み解く今後の経済情勢」 前田 昌孝 氏 (日本経済新聞ヴェリタス編集部 編集委員)
			<14:15~16:15> 講演/「シンプルに考え大きく殖やす資産運用」 澤上 篤人 氏 (さわかみ投信株式会社 代表取締役)
	10/26(月)	アクトシティ浜松 (収容人員 140 名) 浜松市中区板屋町 111-1	<13:00~14:00> 講演/「記者が読み解く今後の経済情勢」 前田 昌孝 氏 (日本経済新聞ヴェリタス編集部 編集委員)
			<14:15~16:15> 講演/「シンプルに考え大きく殖やす資産運用」 澤上 篤人 氏 (さわかみ投信株式会社 代表取締役)
北海道	10/3(土)	ホテルオークラ札幌 2 階 フォンテーヌ A (収容人員 250 名) 札幌市中央区南 1 条西 5 丁目	<13:10~14:30> 講演/「株式投資実践講座」 赤峰 信 氏 (NPOエイプロシス証券カウンセラー・ 中央大学経済学部講師)
			<14:40~16:00> 講演/「2009 年下期の市況を読む」 三原 淳雄 氏 (経済評論家)
	10/25(日)	ホテルオークラ札幌 2 階 フォンテーヌ (収容人員 400 名) 札幌市中央区南 1 条西 5 丁目	<13:10~14:30> 講演/「ひとにも自分にもやさしく生きる —肯定力の高め方」 香山 リカ 氏 (精神科医・立教大学教授)
			<14:40~16:00> 講演/「身近な題材で見る 授業では教わらないお金の仕組み」 伊藤 元重 氏 (東京大学大学院 経済学研究科長 ・経済学部長)
東 北	10/6(火)	仙台市情報・産業プラザ 多目的ホール (収容人員 500 名) 仙台市青葉区中央 1 丁目 3-1 (AER 5 階)	【昼の部】 <13:00~14:00> 講演/「日本経済の現状と今後の展望」(仮) 前田 昌孝 氏 (日本経済新聞ヴェリタス編集部 編集委員)
			<14:15~15:45> パネルディスカッション/「今後注目したい業界 ・金融商品」(仮) ゲスト/調整中

担当地区協会	日 程	会 場	内 容
東 北			【夜の部】 <18:00～19:00> 講演／「これからの時代に必要なライフ ＆マネープラン術」(仮) 生島 ヒロシ 氏 (キャスター)
			<19:15～20:15> 講演／「証券投資を始める際のポイント」(仮) 逢坂 ユリ 氏 (資産運用コンサルタント)
北 陸	10/4(日)	石川県文教会館ホール (収容人員 400名) 金沢市尾山町10-5	<12:45～13:45> 講演／「日本経済・世界経済のゆくえ」(仮) 前田 昌孝 氏 (日本経済新聞ヴェリタス編集部 編集委員)
			<14:00～15:00> 講演／「不況の乗り越え方」(仮) 島田 洋七 氏 (タレント)
			<15:15～16:15> 講演／「今後の経済展望と株式市場」(仮) ロバート・フェルドマン 氏 (モルガン・スタンレー証券株式会社 経済調査部長)
中 国	10/1(木)	呉阪急ホテル4階 「皇城」 (収容人員 200名) 呉市中央1-1-1	<14:30～16:00> 講演／「ポスト金融危機と株式市場の動向 ～投資の時代に備えよ～」(仮) 杉村 富生 氏 (経済評論家)
	10/2(金)	リーガロイヤルホテル広島4階 ロイヤルホール (収容人員 400名) 広島市中区基町6-78	<13:30～15:00> 講演／「ポスト金融危機と株式市場の動向 ～投資の時代に備えよ～」(仮) 杉村 富生 氏 (経済評論家)
	10/3(土)	サンルート国際ホテル山口2階 「クリスタル」 (収容人員 150名) 山口市中河原町1-1	<13:30～15:00> 講演／「ポスト金融危機と株式市場の動向 ～投資の時代に備えよ～」(仮) 杉村 富生 氏 (経済評論家)
	10/4(日)	シンフォニア岩国2階 大会議室 (収容人員 100名) 岩国市三笠町1-1-1	<13:30～15:00> 講演／「ポスト金融危機と株式市場の動向 ～投資の時代に備えよ～」(仮) 杉村 富生 氏 (経済評論家)
	10/8(木)	ホテルニューオータニ鳥取 別館アクティビル3階 「鶴」 (収容人員 150名) 鳥取市今町2-153	<13:30～15:00> 講演／「ポスト金融危機と株式市場の動向 ～投資の時代に備えよ～」(仮) 杉村 富生 氏 (経済評論家)
四 国	10/2(金)	いよてつ高島屋9階 ローズホール (収容人員 250名) 松山市湊町5-1-1	<13:30～15:30> 講演／「長期投資で人生を豊かにしよう」(仮) 澤上 篤人 氏 (さわかみ投信株式会社 代表取締役)
			<15:40～17:00> 講演／「知っておきたい資産運用と税金の話」(仮) 森 満彦 氏 (税理士・CFP認定者・1級FP技能士)
	10/5(月)	高松商工会議所2階 大ホール (収容人員 300名) 高松市番町2-2-2	<13:45～14:55> 講演／「経済を知ることから始めませんか ～ゆとりある人生設計のために～」(仮) 伊藤 元重 氏 (東京大学大学院 経済学研究科長 ・経済学部長)
			<15:10～16:30> 講演／「知っておきたい資産運用と税金の話」(仮) 森 満彦 氏 (税理士・CFP認定者・1級FP技能士)
			【昼の部】 <13:30～14:45> 講演／「金融経済と株式市場の展望」(仮) 東田 雅昭 氏 (野村證券株式会社 投資情報部エコノミスト)

担当地区協会	日 程	会 場	内 容
九 州			<15:00～16:30> 講演／「投資の時代に備えよ ～肝要なのは現状を正しく認識すること～」(仮) 杉村 富生 氏 (経済評論家)
			【夜の部】 <18:15～19:30> 講演／「ちょっと一工夫 面白楽しく証券投資」(仮) 須原 光生 氏 (金融・投資教育コンサルタント)
			<19:40～21:00> 講演／「日本経済、これからのキーワード」(仮) 伊藤 元重 氏 (東京大学大学院 経済学研究科長 ・経済学部長)
	10/8(木)	かごしま県民交流センター2階 大ホール (収容人員 200名) 鹿児島市山下町14-50	<13:00～14:30> 講演／「日本経済、これからのキーワード」(仮) 伊藤 元重 氏 (東京大学大学院 経済学研究科長 ・経済学部長)
			<14:45～16:15> 講演／「知っておきたい証券投資のポイント」(仮) 木村 佳子 氏 (株式評論家)

(9地区 27都市 36会場 収容人員 14,165名 ※昨年度 9地区 23都市 27会場 参加人数 7,879名/収容人員 10,563名)

※やむを得ず講師、講演内容等が変更となる場合もございますので、予めご了承ください。

以 上